

平山郁夫さん描いた シルクロードの50点

18日まで版画展

日本画家、平山郁夫さん(1930〜2009年)の版画展が15日、旭川市民文化会館(7の9)で始まった。シルクロードを訪ね歩き描いた50点が並ぶ。

絵画展の企画会社「ほるぶエアアンドアイ」(大阪府枚方市)が主催し、道内では初めて開催した。

会場には、日本文化の源流を求めて旅したシルクロードを題材にした「仏教伝来」「パルミラ遺跡を行く」「祈りの行進」などの版画が展示されている。夜空を表現した作品では、鉾石ラピスラズリを砕き顔料に使った「平山ブルー」と称される

平山郁夫さんがシルクロードを旅して描いた作品が並ぶ会場



深みのある青が目を引く。
入場無料。18日までの午前9時半〜午後5時半。

(桜井則彦)